

書式Ⅶ-1 母指多指症の機能評価表

カルテ No. \_\_\_\_\_ 患者名 \_\_\_\_\_ (男・女) 年齢 ( \_\_\_\_\_ )

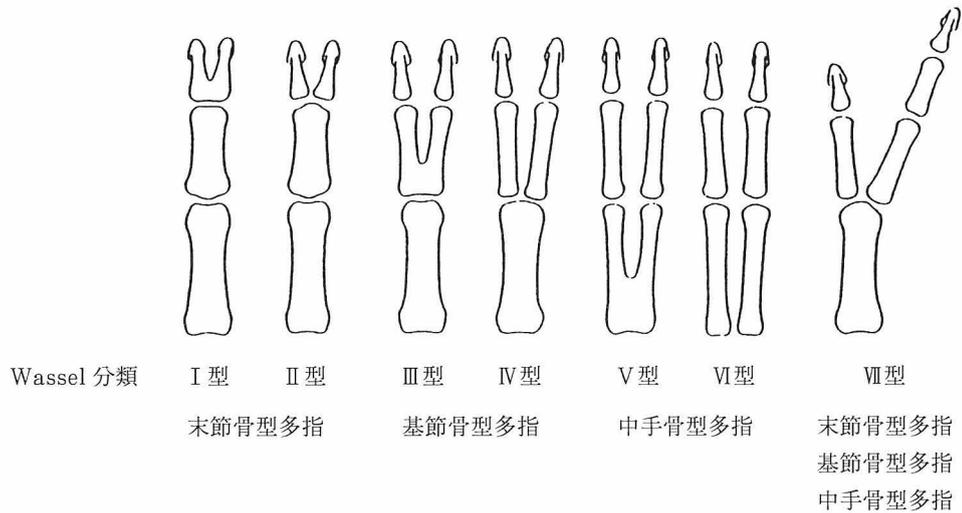
利き手 (右・左) \_\_\_\_\_ 患側 (右・左・両側) \_\_\_\_\_

検査日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 初診日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検者名 \_\_\_\_\_ 手術日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

I. 術前後の形態と切除部位 (術後は切除部および矯正骨切り部に斜線を入れて記入する)

X 線上の構成指骨数と分岐部による分類, なお外表形態 (爪, 合指など) は下図に記入する



II. 術後の機能評価

A. 関節の不安定性

1. IP 関節 無 有 (橈側・尺側)
- MP 関節 無 有 (橈側・尺側)

B. 変形

1. IP 関節 無 有 (橈屈変形, 尺屈変形, 回旋変形)
2. MP 関節 無 有 (橈屈変形, 尺屈変形, 回旋変形)

C. 爪

- |                         |          |          |
|-------------------------|----------|----------|
|                         | 左        | 右        |
| 1. 爪甲の幅                 | _____ mm | _____ mm |
| 爪甲の長さ                   | _____ mm | _____ mm |
| 2. 爪甲変形, 偏位, 縦線形成, 稜線形成 |          |          |
| 3. 爪郭変形                 |          |          |

D. 関節可動域

共通書式 2 (50頁) を用いる.